

催物案内

■ 早春の「御宿歴史資料館」見学と懇親会

(千葉県日独協会主催 (財)日独協会協賛)

日・独をはじめ世界各国の昔からの教科書を展示する千葉県御宿町歴史資料館を見学、その後同町関係者と懇親会を行います。尚、同館は「五倫文庫」とも呼ばれ、1991年にフランクフルト a.M の「シュトルウヴヴェルペーター博物館」と姉妹提携され、江戸・明治時代及びウイマール、第三帝国時代の教科書や“ぼうぼうあたま”(Der Struwwelpeter) の日本語版も見られる珍しい文庫です。

日時：2月6日(土) 12:30pm 御宿駅集合

JR 京葉線・特急わかしお9号 11:32 東京発 12:19 御宿着

参加費：4,000円 交通費自弁(東京御宿特急券込み3,770円)

申込締切：1月29日(金)

参加申込者には、旅程等をお送り致します。

<申込方法：事務局平田常任理事宛 Tel:0474-61-9111

Fax: 0474-61-7010>

■ ドイツ・ワイン試飲会

日程：3月中の予定 希望者は追って日時を連絡します。

申込方法：事務局まで。

<千葉県日独協会事務局 Tel:0474-61-9111 Fax: 0474-61-7010>

ドイツ軍人病没者 追悼慰霊祭

恒例の、第一次大戦時のドイツ軍人病没者慰霊祭が、秋晴れの11月8日午前11時より船橋市習志野霊園内のドイツ軍人墓地にて行われた。当日は在日ドイツ連邦共和国大使館の国防武官ペーター・トロップ・シュゲ空軍大佐、又長年墓を守って頂いた石崎先生、習志野市教育委員会の米沢弘実文化係長参加の下、当協会平田常任理事司会でドイツ国歌の吹奏(CD)、トロップ・シュゲ空軍大佐の追悼の辞(下左)、加藤当協会会長の挨拶と続き30柱の御霊(下記)が紹介された後、参加者が献花、墓前及び二年前に植樹させたドイツ柏の前で記念撮影をして散会した。

病没者名

ハインリヒ・アゲーテン兵長 / フーゴ・レマン船師哨戒兵
ヨハネス・バオフ義勇兵 / レオ・リネル機関兵
ヘルマン・ベッカー機関兵 / ペーター・メーリス水兵
アルフォンス・バルント砲手水兵 / カール・ノヴァーク水兵
カール・ベッカー兵長 / フィリップ・ノツペニー 砲手水兵
ヴィルヘルム・ペーマー水兵 / ハイツ・ロゼンバウアー 予備役兵長
クリスティアン・デル水兵 / グスト・シュルツェ砲手兵曹
チャーリー・フォッケン 水兵 / ユリウス・シュツェ義勇兵
ハンス・グラスマッハー 砲手水兵 / カール・ゼンゲ砲手水兵
ハラルト・ハーゲマン 義勇兵 / ハルボ・ツェーラー砲手水兵
フーゴ・ヨハネス上級砲手水兵 / カール・シュタウフ水兵
ペット・ケルナー 上級機関兵 / ヘルム・シュテッペ上級砲手水兵
ヘルマン・クラマー 砲手水兵 / フリードリッヒ・シュタウ水兵
ジモン・クラウス 国民兵 / フランツ・ズーラン船師兵曹
フリッツ・トーンズ予備役兵長 / ヘルム・テール上級砲手兵曹

在日ドイツ連邦共和国大使館 国防武官 ペーター・トロップ・シュゲ空軍大佐 挨拶

「毎年11月に私たちドイツ人は、戦没者並びに戦争とナチの犠牲者を追悼することになっています。ここ習志野では80年前に捕虜として連れてこられ、やむなく人生を終えたドイツ兵士30人の追悼を行っています。祖国のために命を捧げ、故郷を遠く離れた異国の地に眠る我が同胞の栄誉を讃えて、日本の方々が長年に渡ってドイツ兵士の墓所のためにご尽力され、そして今なおご尽力されていることに、常々感激しております。皆様のご尽力がなければこの墓所も忘れられてしまい、このように追悼を行う事もかありませんでした。この場を借りまして、加藤先生並びに千葉県日独協会の皆様、そしてご尽力された方々には、変わらぬご支援を頂き、慰霊祭を毎年開いて頂いています。この慰霊祭には二つの目的があると思います。第一に、ここに眠る兵士の栄誉を讃えることです。第二に戦争や争いそして多くの人々の苦しみを今後繰り返さないために、できるだけのをしなければならぬという思いを新たにすることです。この思いにより、我が同胞の死は現在の私たちにもそして後の世代にとってもなお大きな意味を持っているのです。最後に、亡くなった我が同胞のために本日お集まりいただきましたことを、心より御礼を申し上げたいと思います。」

